



もえぎ野中

学校だより

2022年4月11日

4月

〒227-0044 横浜市青葉区もえぎ野4-1

TEL (045)971-7855

FAX (045)972-7427

発行 横浜市立もえぎ野中学校

コロナ禍の功罪

校長 関 恭雄

4月7日、165名の新入生を迎え、2、3年生と合わせて461名の生徒と40名の教職員で、もえぎ野中学校の新年度が始まりました。子どもたちは、この2年間、コロナ禍の学校生活を送ってきました。制限や自粛が求められる学校生活を冷静に受け入れ、表面的には大人以上にコロナ禍の生活様式に順応しているようにも見えますが、果たしてどうなのでしょう。私たち子どもに関わる立場の者は、コロナ禍によりかけがえのない活動機会が失われてしまったことの重大さをもう一度よく考えてみるべきです。失くしたものは戻っては来ませんが、2年間の喪失をこれからどうやって補うことができるのかに知恵を絞り創意を凝らしていくのが学校の責務です。

コロナ禍の学校教育における功罪のうち、結果的に良かった側面として最大のものは、ICT（情報通信技術）活用が一気に進んだことです。一人一台のコンピューター端末を生徒は当たり前前に使いこなし、教員も有効活用に積極的でした。休校時や学級閉鎖時にも連絡手段やオンライン授業のツールとして活用されました。今後も、ノートや鉛筆と同じような日常的な道具として有効活用が進んで行くことは間違いありません。

一方で、コロナ禍が学校教育に与えた最大最悪の罪と私が思うのは、「集団活動の著しい制限」です。中学生は教師の姿や言葉だけでは成長することはできません。中学生は同級生や先輩、後輩たちと一緒に活動する中で、刺激を受け、学び合い、競い合い、支え合いながら切磋琢磨していきます。集団活動の中で、向上心やプライドを育て、アイデンティティーを確立していきます。集団活動がなくなることは中学生にとって、集団や社会の形成者としての資質や能力を育む機会と憧れや目標や自己有用感を抱く機会の喪失につながります。感染状況の先行きは読めませんが、もえぎ野中学校では、感染対策と意義ある教育活動の両立を今年度も目指していきます。保護者や地域の皆様にもご理解とご協力をお願いいたします。

現在、「令和4年度もえぎ野中学校中期学校経営方針」を策定中です。4月25日の教育課程説明会ではお示しいたします。教育課程全体で育成を目指す資質・能力を〈心身ともにたくましく生きる力〉〈言語活用・コミュニケーション能力〉〈情報活用能力〉とし、中期取組目標の大目標を《生徒の主体性と教職員の創意を生かし、活力と魅力あふれる学校づくりを目指します》とします。

離任者紹介

副校長 小林 祐樹 異動（東山田中学校 校長昇任）
 教諭 阿部 圭太 異動（西谷中学校へ）
 教諭 砂金 智太郎 異動（新羽中学校へ）
 教諭 池田 真穂 異動（上飯田中学校へ）
 教諭 吉岡 直子 異動（篠原中学校へ）
 教諭 武藤 恭子
 教諭 西山 千香子



着任者紹介

副校長 清水 博（荏田南中学校より） 教諭 佐久美 謙一（大綱中学校より）
 教諭 大木 かおり（都田中学校より） 教諭 平野 純子（青葉台中学校より）
 教諭 藤井 麻央（新採用） 教諭 濱名 美雪（新採用）
 教諭 橋本 郁也（田奈中学校より） 教諭 柳田 舜（社会科）
 教諭 鈴木 智弓（個別支援学級）
 ※ 妙摩 仁美 教諭が育休から復職いたしました。



横浜市立もえぎ野中学校職員

校長	関 恭雄		1 年	2 年	3 年
副校長	清水 博	学年主任	佐久美謙一 数学	捧 龍一 英語	金子 陽一 理科
教務主任	山下 直美	1 組担任	齋藤 雅樹 社会	齋藤 智 保体	山本 晃代 美術
生徒指導専任	相澤 亮太	2 組担任	濱名 美雪 保体	大木かおり 音楽	荻堂 拓海 保体
進路主任	伊藤 嘉郎	3 組担任	橋本 郁也 英語	宮崎 雄斗 理科	前田 寛 国語
養護教諭	伊藤みゆき	4 組担任	藤井 麻央 家庭	町支 由佳 英語	宮部 光代 英語
事務主事	宮下 汐里	5 組担任	渡邊 俊明 理科		
学校用務員	青木 稔	7 組担任	鈴木 智弓 個別	宮崎 祥 個別	水間めぐみ 個別
学校用務員	井上 玲子	副担任等	相澤 亮太 数学	山下 直美 国語	伊藤 嘉郎 数学
非常勤講師	丸山一郎（社会）		妙摩 仁美 国語	平野 純子 数学	柳田 舜 社会
非常勤講師	保木豊忠（技術）		久保蘭直美 国語	丸山 一郎 社会	保木 豊忠 技術
非常勤講師	久保蘭直美（国語）			伊藤みゆき 養護	
職員室 ASST	菅原智子・櫻田陽子				
学校司書	小塚 眞澄				
SC	豊澤 恭子				
SSW	柳澤 洋子				
AET	Susan Tumanon				

横浜市立もえぎ野中学校部活動顧問・部活動指導員

部活動		部活動顧問	部活動指導員
運動部	サッカー	○荻堂・橋本	
	野球	○相澤・佐久美	
	バレーボール	○水間・濱名	
	バスケットボール	○宮崎雄・齋藤さ	小林
	バドミントン	○金子・町支・柳田	島岡
	ソフトテニス	○齋藤ま・前田・捧	千種
文化部	美術	○山本・伊藤よ・宮崎	
	吹奏楽	○大木・鈴木	伊藤の
	茶道	○藤井・妙摩・平野	千代木・伊藤
	将棋	○渡邊・宮部	安部
外部活引率		○山下	

相談窓口

校内に相談窓口を設け、様々な相談について適切に対処してまいります。

■「わいせつセクハラ」相談窓口・・・清水 博（副校長） ・ 伊藤 みゆき（主幹養護教諭）

■その他、困りごとなどの様々な相談の第一の窓口は、学級担任になります。

学年主任（1年：佐久美 謙一、2年：捧 龍一、3年：金子 陽一）、養護教諭（伊藤 みゆき）、生徒指導専任兼特別支援コーディネーター（相澤 亮太）にも遠慮なくご相談ください。

また、どこに相談して良いのか分からない時は、副校長（清水 博）にご連絡ください。

もえぎ野中学校 【TEL 9 7 1 - 7 8 5 5】

■スクールカウンセラー・・・・・・・・豊澤 恭子 [もえぎ野中学校相談室 【TEL 9 7 1 - 0 8 5 4】]

※火曜日 9：45～17：00（この時間以外は留守電です）

■スクールソーシャルワーカー・・・・・・・・柳澤 洋子

■横浜市教育総合センター・・・・・・・・【TEL 6 7 1 - 3 7 2 6 ~ 8】

■青葉区役所こども家庭支援課・・・・・・・・【TEL 9 7 8 - 2 4 6 0】

1学期の主な行事（予定）

4月15日（金）	授業参観/学級懇談会	6月15日（水）～17日（金）	
18日（月）	修学旅行説明会		第1回定期テスト
25日（月）	教育課程/部活動保護者説明会	7月11日（月）～15日（金）	
5月14日（土）	3年修学旅行出発（2泊3日）		個人面談
17日（火）	1年校外学習	20日（水）	1学期終業式
18日（水）	2年校外学習		
6月 1日（水）	第41回体育祭		
9日（木）	授業参観/学級懇談会（集金日）		

